

2024 年度（令和 6 年度）

第 40 期

事業報告

2024 年（令和 6 年）4 月 1 日 ～ 2025 年（令和 7 年）3 月 31 日

公益財団法人 精密測定技術振興財団

財団運営

2024 年度、産業全体としては比較的良好な状況が続きました。このような経済環境のもと、財団は、保有する株式の配当および国債の利息収入を効率的に活用し、公益事業の推進に努めました。

研究助成の応募件数は 128 件で、財団設立 40 周年を記念して 2023 年度に新設された助成枠（上限 500 万円）により、15 件の課題に対して総額 7,496 万円の助成が行われました。また、通常の助成枠（上限 250 万円）では 42 件の課題に 1 億 500 万円が支給され、助成総額は過去最大となる 57 件・1 億 7,996 万円に達しました。

国際交流も活発化し、現地開催の国際会議への参加支援として、渡航費等の助成を実施しました。前期・後期あわせて 33 件の応募があり、27 件が採択され、総額 773 万円の助成が行われました。

また、財団設立 40 周年（2025 年 4 月）に向けて『精密測定技術振興財団 40 年史』の編集が進められ、財団の歩みを記録するための資料収集および歴史の変遷の記述が進行中です。同誌には、理事・評議員による座談会、吉川顧問へのインタビュー、記念講演会・贈賞式の記録、財団の歴史および関連資料などを網羅し、2025 年 8 月の発行を予定しています。

2024 年度を通じて、財団は公益の増進と持続可能な運営を基本理念とし、今後も社会への幅広い貢献を続けてまいります。

事業運営（概要）

定款第 4 条に基づく四つの事業 区分（1）調査・研究事業に対する助成、区分（2）講演会・研究会の開催及び助成、区分（3）国際交流等促進に対する助成、区分（4）表彰事業及び会議等を実施した。

区分（1）～（3）の事業は、当財団のホームページ、各大学等 56 か所の助成金窓口への周知及び学会誌・学会 Web での広報を通して公募を行い、助成審査委員による厳正な審査を経て理事会で採択を決定した。

区分（1） 調査・研究事業に対する助成

当年度は、公募期間 8 月 1 日～9 月 30 日、応募は 128 件であった。助成審査委員によって事前審査を行い、11 月に実開催された委員会にて採否を決定後、理事会承認を経て計 57 件の課題に対し 1 億 7,996 万円の助成を実施した。内訳は 500 万円枠 15 件 7,496 万円、250 万円枠 42 件 1 億 500 万円であった。

区分（2） 講演会・研究会の開催及び助成

当年度は、国際会議の開催に対する助成として、区分（1）と同様、公募期間 8 月 1 日～9 月 30 日、応募は 7 件であった。助成審査委員によって事前審査を行い、11 月に実開催された委員会にて採否を決定後、理事会承認を経て 7 件の国際会議へ 700 万円の助成を実施した。また「測長の基礎から応用－精密光計測技術」および「レーザ加工技術の現在（いま）－実用技術から最新研究まで－」と題する講習会の開催へ計 100 万円の助成を実施した。

武蔵野商工会議所との共催講演は「現場ニーズから開発した医療用センシングデバイス」と題して開催、三鷹商工会との共催講演会は「金属 3D プリンタによる新しいものづくり」と題して開催、終了後は両日とも意見交換会を実施した。助成額は 6 万円であった。

区分（3） 国際交流等促進に対する助成

当年度も、国際会議へ参加するための渡航費等の助成を行うことができた。

前期実施分の公募期間は2023年11月1日～2024年1月31日で、応募は13件であった。審査は2024年2月に実施した助成審査委員会によるメール審議により12件を採択した。

後期実施分の公募期間は2024年5月1日～7月31日で、応募は20件であった。審査は2024年8月に実施した助成審査委員会によるメール審議により15件を採択した。

以上、前期・後期の合計で27件773万円の助成を実施した。

区分（4） 表彰事業に対する助成

精密測定技術の向上、振興に寄与した技術者への表彰事業として、精密工学会及び品質工学会より推薦された候補者を当財団の助成審査委員会で審査し、精密工学会高城賞及び(財)精密測定技術振興財団品質工学賞を贈呈した。品質工学賞の論文賞・発表賞は統計数理研究所にて開催された品質工学会発表大会の贈賞式にて贈呈され、精密工学会高城賞は精密工学会春季大会の贈賞式にて贈呈された。助成額は高城賞のメダル追加作成分も含めて合計244万円であった。

以上、2024年度（令和6年度）四つの事業、区分(1)～(4)の総合計は、1億9,820万円であった。

【理事会・評議員会の開催】

理事会（決議の省略含め4回）

○理事会（決議の省略）決議があったものとみなされた日 2024年（令和6年）5月27日

・2023年度（令和5年度）事業報告及び財務諸表の件 ・2024年度（令和6年度）定時評議員会招集の件

○理事会 2024年（令和6年）6月19日 伊藤国際学術研究センター・ギャラリー1

- ・理事長、副理事長及び常務理事の選定の件
- ・代表理事及び業務執行理事の選定の件
- ・運営委員の選定及び助成審査委員の選任の件

○理事会（決議の省略）決議があったものとみなされた日 2024年（令和6年）12月4日

- ・助成審査の採択結果の承認の件
- ・助成事業成果報告書概要の承認の件

○理事会 2025年（令和7年）3月5日 九段会館テラス 201 櫻

- ・常務理事の報酬の件
- ・「非常勤役員、評議員及び顧問の出席謝金に関する細則」「運営委員会規程」「助成審査委員会規程」一部変更の件
- ・2025年度（令和7年度）事業計画書、収支予算書の件
- ・決議及び報告の省略の方法による臨時評議員会の招集の件

評議員会（決議・報告の省略含め 2 回）

○定時評議員会 2024 年（令和 6 年）6 月 19 日 伊藤国際学術研究センター・ギャラリー1

- ・2023 年度（令和 5 年度）事業報告及び財務諸表の件
- ・評議員・監事・理事選任の件

○臨時評議員会（決議・報告の省略）

決議・報告があったものとみなされた日 2025 年（令和 7 年）3 月 15 日

決議事項：「非常勤役員、評議員及び顧問の出席謝金に関する細則」一部変更の件

報告事項：2025 年度（令和 7 年度）事業計画書・収支予算書の件、資産運用の経過及び結果の件

【委員会の開催】

助成審査委員会（メール審査含め 7 回）

○第 1 回助成審査委員会 2024 年（令和 6 年）7 月 19 日 九段会館テラス 201 樓

- ・2024 年度（令和 6 年度）募集要項、助成審査の方針について

○第 2 回助成審査委員会 2024 年（令和 6 年）11 月 25 日 伊藤国際学術研究センター・ギャラリー1

- ・2024 年度（令和 6 年度）区分(1)(2)助成審査・採否決定

○メール審査・2024 年度品質工学賞論文賞の追認審査 2024 年（令和 6 年）4 月 11 日

○メール審査・2024 年度品質工学賞発表賞の追認審査 2024 年（令和 6 年）8 月 7 日

○メール審査・区分(3)国際交流等促進事業の審査 当年度後期実施分 2024 年（令和 6 年）9 月 2 日

○メール審査・2024 年度高城賞の審査 2025 年（令和 7 年）2 月 10 日

○メール審査・区分(3)国際交流等促進事業の審査 2025 年度の前期実施分 2025 年（令和 7 年）2 月 20 日

運営委員会（オンライン含め 2 回）

○第 1 回運営委員会 2024 年（令和 6 年）11 月 12 日 九段会館テラス 藍（305 号室）

- ・委員長・副委員長の選任
- ・2024 年度（令和 6 年度）の助成事業の応募状況について
- ・2024 年度（令和 6 年度）の助成総額(案)及び採択件数(案)と決算見込みについて
- ・理事会・評議員会の開催スケジュールについて

○第 2 回運営委員会 2025 年（令和 7 年）2 月 14 日 財団事務局拠点 Zoom アプリによるオンライン開催

- ・2025 年度（令和 7 年度）事業計画書(案)・収支予算書(案)について
- ・40 年史、編集の進捗状況
- ・40 周年の記念品について
- ・理事会・評議員会のスケジュールについて
- ・2025 年度（令和 7 年度）法改正について

2024 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」がなかったため「附属明細書」については作成しなかった。

2024（令和6）年度 助成事業一覧

区分（1）調査・研究事業に対する助成

40周年記念研究助成 500万円枠15件：研究期間：2025年（令和7年）1月～2026年（令和8年）3月

助成 番号	研究テーマ	所属		職位	氏名
1-1	次世代マイクロ波減衰量標準のための高感度量子計測デバイス開発	産業技術総合研究所	物理計測標準研究部門	研究員	山本 真大
1-2	ウェアラブル脳磁図用磁気センサアレイの校正法および位置・姿勢追跡法	東京大学	大学院工学系研究科	特任助教	伏見 幹史
1-3	世界最高の空間分解能を持つ超解像赤外顕微鏡の開発	東京大学	理学系研究科附属フォトンサイエンス研究機構	准教授	井手口 拓郎
1-4	新型情報素子の開発基盤としての反強磁性体トンネル接合の精密電子測定	東京大学	理学系研究科	特任准教授	井土 宏
1-5	フェムト秒非対称パルス光によるイオン電流操作の確立	東京農工大学	工学部・化学物理工学科	准教授	宮地 悟代
1-6	1600℃以上の超高温域における精密温度計測を可能とする新規純金属熱電対の開発	産業技術総合研究所	計量標準総合センター	研究員	小野 稜平
1-7	多結晶金属材料の変形挙動に及ぼす結晶界面の効果の定量評価	東京科学大学	物質理工学院	助教	永島 涼太
1-8	磁気冷凍に向けた極低温精密熱測定装置の開発	東京大学	物性研究所	特任助教	今城 周作
1-9	微小非線形熱電応答検出のための交流ロックイン計測	産業技術総合研究所	物理計測標準研究部門 応用電気標準研究グループ	主任研究員	大川 顕次郎
1-10	量子干渉効果に基づいたナノスケール量子化伝導の精密計測	東京科学大学	理学院化学系	特任准教授	藤井 慎太郎
1-11	固体電解質におけるリチウムイオン変位計測技術の確立	東京科学大学	工学院	教授	荒木 稚子
1-12	円形フォトマスクパターン直径校正システムの開発	産業技術総合研究所	計量標準普及センター 計量標準調査室	室長	鍛島 麻理子
1-13	アモルファス炭素系膜レーザ転写技術を用いたヘテロ積層造形法の開発	東京科学大学	工学院機械系 創形力学研究室	教授	赤坂 大樹
1-14	組み込み向けFPGAを活用したインコヒーレントホログラフィ専用計算システムの小型化の検討	長野工業高等専門学校	工学科 情報エレクトロニクス系	助教	原 貴之
1-15	サンプリングモアレ法と回折格子を利用した高感度光てこカンチレバー	慶應義塾大学	理工学部機械工学科高橋研究室	准教授	高橋 英俊

区分（1）調査・研究事業に対する助成

250万円枠42件：研究期間：2025年（令和7年）1月～2026年（令和8年）3月

助成 番号	研究テーマ	所属		職位	氏名
1-16	全固体電池におけるLi空間電荷層の精密計測	東京大学	理学系研究科化学専攻	特任助教	小林 成
1-17	ダイレクトドライブモータとワイヤ干渉駆動機構を用いたロボット手術鉗子のセンサレス多自由度力覚推定	東京工業高等専門学校	機械工学科 知能機械システム工学研究室	准教授	原口 大輔
1-18	粒子線の3次元精密軌跡測定のための超音波接合アルミ銅ハイブリッド導体フレキシブル基板の開発	東京大学	素粒子物理国際研究センター	助教	小貫 良行
1-19	複合ナノ粒子造影剤を用いたX線CT計測による同一がん血管構造変化の精密評価	産業技術総合研究所	ナノ材料研究部門ナノバイオ材料応用グループ	研究員	猪瀬 智也
1-20	二次元六方晶窒化ホウ素の高速・高解像誘導ラマン計測	東京大学	先端科学技術研究センター小関研究室	助教	車 一宏
1-21	磁性流体を用いた表面プラズモン共鳴に基づくヘテロコア光ファイバ磁場センサの研究開発	創価大学	理工学部 共生創造理工学科	准教授	西山 道子
1-22	DNAオリガミ製の世界最小バネを用いたモータータンパク質KIF1Aの力の精密測定	東京大学	物性研究所 機能物性研究グループ	教授	林 久美子
1-23	岩石のカリウム-アルゴン年代のオンサイト分析による次世代地質調査の開拓	東京大学	先端科学技術研究センター地球環境化学分野	教授	角野 浩史
1-24	マイクアレイ-カメラ融合による心音の非接触精密計測手法の開発	東京理科大学	工学部 電気工学科 吉田研究室	助教	村松 駿
1-25	高速X線4D-CTによるドリル加工のインプロセス計測手法の開発	東京大学	先端科学技術研究センター 超精密製造化学分野	助教	江川 悟
1-26	膝の増悪因子であるメカニカルストレスの可視化および定量評価システムの開発および構築	産業能率大学	情報マネジメント学部現代マネジメント学科中野研究室	講師	中野 耕助
1-27	生体電極・湿度センサ・圧力センサを3次元集積した生体電位計測用E-spongeデバイスの開発	東京大学	大学院工学系研究科精密工学専攻 マイクロシステム実装研究室	助教	山本 道貴
1-28	高分子界面の親水性・滑水性の分子スケールの理解に向けた精密合成と構造・物性解析	東京大学	大学院 工学系研究科	助教	増田 造
1-29	細胞内温度計測に基づく卵子および受精卵の細胞診断	東京科学大学	生体材料工学研究所精密医工学分野	助教	星野 由美
1-30	高圧力下の精密比熱測定による超伝導発現機構の解明	電気通信大学	大学院情報理工学研究科 基盤理工学専攻	教授	松林 和幸

助成 番号	研究テーマ	所属		職位	氏名
1-31	DNAコンジュゲート単分子の電流計測に基づく三次元表面電位の計測	東京科学大学	理学院化学系 西野研究室	准教授	西野 智昭
1-32	気相中液滴の精密制御が可能にするバイオ計測システムの開発	慶應義塾大学	理工学部・生命情報学科	准教授	松原 輝彦
1-33	安定的なプローブDNA固定化電極界面を構築した電流測定型バイオセンサ	早稲田大学	先進理工学部 応用化学学科 応用物理化学研究室	講師	林 宏樹
1-34	ペレット式大型3Dプリンタを用いた”集中力を高める椅子”の開発と、脳波・姿勢計測による評価	東京工業高等専門学校2	社会実装教育研究センター・機械工学科	特命助教	松原 弘明
1-35	キログラムの新しい定義を活かした電流測定に基づいて微小質量測定を行う「電圧天びん」の開発	産業技術総合研究所	計量標準総合センター 工学計測標準研究部門 質量標準研究グループ	研究員	藤田 一慧
1-36	マグネシウム中の水素を解析するための昇温脱離分析実験技術の確立	新居浜工業高等専門学校	環境材料工学科	准教授	真中 俊明
1-37	ハイブリッドボンディングを用いた高Q・低ヒステリシスな水晶振動子カセンサ	東京大学	大学院工学系研究科 機械工学専攻	助教	杉浦 広峻
1-38	ゼオライト膜中のマイクロ細孔接続性の定量化手法に関する研究	早稲田大学	先進理工学部応用化学科	講師	酒井 求
1-39	立体変形する熱電発電デバイスにおける温度分布計測	早稲田大学	基幹理工学部・機械科学航空宇宙学科	講師	寺嶋 真伍
1-40	薄膜シンチレータ積載構造によるB線スペクトロメータの精密化	東京大学	宇宙線研究所 宇宙ニュートリノ観測情報融合センター	特任助教	田代 拓也
1-41	精密測定・精密合成・高精度理論計算の融合による精密創薬化学の確立:アミロイドβの特異的酸化を可能にする分子の開発	東京大学	大学院総合文化研究科 広域科学専攻 関連基礎科学系 理論化学研究室	博士研究員	須田 佳代
1-42	自由行動マウスにおける全大脳皮質計測・操作法の開発	東京大学	大学院総合文化研究科・北西研究室	准教授	北西 卓磨
1-43	インコヒーレント狭線幅光を用いた分光イメージングカメラの精密特性評価・校正方法の確立	産業技術総合研究所	計量標準総合センター	主任研究員	神門 賢二
1-44	光弾性を利用した貼付け型自発光ひずみ分布可視化シートの試作と金型監視への適用	国士舘大学	理工学部・機械工学系・機械工学専攻	教授	大橋 隆弘
1-45	両極性パルスと補助電極を用いた高精度電解加工における等価回路のパラメータ同定と気泡挙動の観察	東京農工大学2	大学院・工学府・産業技術専攻	産学官連携研究員	夏 恒
1-46	量子気体顕微鏡による測定の反作用の解明と強相関物理への応用	東京科学大学	理学院物理学系・古賀研究室	助教	山本 和樹

助成 番号	研究テーマ	所属		職位	氏名
1-47	光誘起スピン流のエネルギー・運動量空間における精密分光手法からの開拓	東京大学	東京大学 物性研究所 近藤研究室	特任研究員	川口 海周
1-48	多点電極による筋電気刺激と畳み込みニューラルネットワークを用いた手指制御モデルの構築	東京理科大学	創域理工学部・電気電子情報工学科・中村研究室	助教	北村 知也
1-49	キャビテーション処理後の金属表面に付与する機能特性に関する正確な均質性の測定方法の提案	東京都立大学	システムデザイン学部 機械システム工学科	助教	井尻 政孝
1-50	高感度・高安定性グルコースセンサにむけた酸化銅電極触媒の開発	東京都市大学	理工学部 応用化学科	准教授	秀島 翔
1-51	双方向相分離マイクロ液滴アレイを基盤とする酵素活性計測法の開発	立教大学	理学部化学科 佐々木研究室	教授	佐々木 直樹
1-52	ナノスケールでギャップ間隔が精密に制御された金属ナノドットアレイのメータースケール形成とセンサーへの応用	東京都立大学	都市環境学部環境応用化学科・柳下研究室	教授	柳下 崇
1-53	量子電気標準に基づいた革新的トルクトレーサビリティシステムの構築	産業技術総合研究所	工学計測標準研究部門 力トルク標準研究グループ	研究グループ長	西野 敦洋
1-54	液体架橋破断法による液滴の表面張力振動観測と機械学習の連携による低粘度液体の非ニュートン粘性の測定	東京海洋大学	海洋工学部・海洋電子機械工学科・機械設計研究室	教授	田中 健太郎
1-55	固体の化学反応を時空間で動的観察するためのX線ラジオグラフィの開発	東京都市大学	理工学部・応用化学科 動的解析化学研究室	教授	江場 宏美
1-56	相関処理ベースの精密な位相収差補正と符号処理とを用いた3次元医用超音波デジタルビームフォーミング法の開発	上智大学	理工学部 情報理工学科 炭研究室	准教授	炭 親良
1-57	液中ナノ構造の電子顕微鏡像強度を用いた原子分布の精密解析法の開発	東京農工大学	工学部化学物理工学科	教授	箕田 弘喜

区分(2)講演会・研究会の開催及び助成

助成 番号	講演会・研究会テーマ・日程・場所	所 属	職位	氏 名
2-1	The 11th International Conference on Leading Edge Manufacturing in 21st Century (LEM21) (第11回先端生産技術に関する国際会議) 2025.12.1～4シャボン玉石けん くくる糸満350名予定	東京電機大学 工学部 機械工学科	教授	松村 隆
2-2	2025年度精密工学会春季大会学術講演会 2025.3.17～19 千葉工業大学 津田沼キャンパス 1,000名予定	東京大学 大学院 工学系研究科 人工物工学研究センター 価値 創成部門	教授	梅田 靖
2-3	第33回ライフサイクル工学(Life cycle engineering)に関するCIRP国際会議 (略称: CIRP LCE 国際会議) 2026.3.11～13鎌倉プリンスホテル250名予定	東京大学・大学院工学系研究 科・精密工学専攻	准教授	木下 裕介
2-4	The 36th CIRP Design Conference 2026.3.16～18 産業技術総合研究所臨海副都心センター 180名予定	産業技術総合研究所・インダス トリアルCPS研究センター	上級主任 研究員	高本 仁志
2-5	第14回 環境調和型設計とインバースマニュファクチャリングに関する国際シンポジウム (略称: EcoDesign2025) 2025.11.12～14早稲田大学国際会議場 350名予定	早稲田大学 創造理工学 経営 システム工学科	教授	福重 真一
2-6	2025年度日本分光学会年次講演会 2025.6.18～20 東京大学駒場IIキャンパス先端科学技術研究センター200 名予定	東京大学大学院 総合文化研究 科 先進科学研究機構	准教授	羽馬 哲也
2-7	第48回日本基礎老化学会大会・第34回日本老年学会総会 2025.6.27～29幕張メッセ150名予定	東京都健康長寿医療センター研 究所・老化機構研究チーム・プ ロテオーム	研究部長	三浦 ゆり
2-8	第438回講習会 「測長の基礎から応用・精密光計測技術」 2024年（令和6年）7月26日：対面およびライブ配信のハイブリット形式 中央大学 後楽園キャンパス2号館2階 参加人数68名	公益社団法人 精密工学会/共催 (財)精密測定技術振興財団		
	第440回講習会 「レーザ加工技術の現在（いま）—実用技術から最新研究まで—」 2024年（令和6年）11月18日：対面およびライブ配信のハイブリット形式 明治大学 駿河台キャンパス リバティタワー15階 参加人数41名			
2-9	「現場ニーズから開発した医療用センシングデバイス」 講師：東京工業大学 名誉教授 初澤毅 2024年（令和6年）10月7日 武蔵野商工会議所 5階第1・2会議室 参加人数18名	武蔵野商工会議所/共催 (財)精密測定技術振興財団		
2-10	「金属3Dプリンタによる新しいものづくり」 講師：東京農工大学 教授 笹原弘之 2025年（令和7年）2月7日 三鷹商工会館 3階 参加人数25名	三鷹商工会/共催 (財)精密測定技術振興財団		

区分(3)国際交流等促進事業に対する助成

A 国際会議参加に対する助成

助成 番号	国際会議等の名称	開催場所	日程	所属	職位	氏名
3A-1	欧州精密工学会国際会議（euspen's International Conference）2024における口頭発表、情報収集	アイルランド, ダブリン, University College Dublin (UCD, O'Brien Centre for Science, O'Reilly Hall, Belfield, Dublin 4, Ireland)	2024.6.9～15	東京電機大学大学院工学研究科先端機械工学専攻	修士2年	Wei Yan
3A-2	20thWorld Conference on Non-Destructive Testingにおける口頭発表、情報収集	韓国・仁川・松島コンベンシア	2024.5.26～31	東京都立大学大学院システムデザイン研究科 機械システム工学域	博士前期課程	松永 桂汰
3A-3	2024 MRS Spring Meeting & Exhibit	USA, Seattle, Washington	2024.4.20～27	東京大学工学系研究科・マテリアル工学専攻	博士課程	李 曙紅
3A-4	The Asia-Pacific Conference of Transducers and Micro-Nano Technology	シンガポール・シンガポール・シンガポール国立大学	2024.6.23～28	慶應義塾大学理工学研究科・総合デザイン工学専攻	修士課程2年	中原 行健
3A-5	21th ESSKA Congress	イタリア・ミラノ	2024.5.8～10	帝京大学医学部整形外科学講座	助手	塚田 圭輔
3A-6	International Symposium on Olfaction and Electronic Noseにおける口頭発表、情報収集	アメリカ合衆国、テキサス州グレーブバイン	2024.5.11～17	東京農工大学生物システム応用科学府	博士後期課程3年	趙 高举
3A-7	Materials Research Society	United States, Seattle, Seattle Convention Center	2024.4.22～26	東京農工大学工学部機械システム工学科	修士1年	香田 駿
3A-8	欧州精密工学会国際会議（euspen's International Conference）2024におけるポスター発表、情報収集	アイルランド, ダブリン, University College Dublin (UCD, O'Brien Centre for Science, O'Reilly Hall, Belfield, Dublin 4, Ireland)	2024.6.9～15	東京電機大学大学院工学研究科先端機械工学専攻	修士2年	會田 優希
3A-9	Computer Assisted Radiology and Surgery (CARS) 2024	スペイン、バルセロナ、Universitat Pompeu Fabra Campus del Poblenou	2024.6.18～21	電気通信大学情報理工学研究科 機械知能システム学専攻	博士前期課程1年	梅津 菜央
3A-10	APCOT2024	シンガポール・シンガポール国立大学	2024.6.23～28	電気通信大学情報理工学研究科 機械知能システム学専攻	修士1年	宇梶 尚弥
3A-11	Computer Assisted Radiology and Surgery (CARS) 2024	スペイン、バルセロナ、Universitat Pompeu Fabra Campus del Poblenou	2024.6.18～21	電気通信大学情報理工学研究科 機械知能システム学専攻	博士前期課程1年	笠置 陸

助成 番号	国際会議等の名称	開催場所	日程	所属	職位	氏名
3A-12	Computer Assisted Radiology and Surgery (CARS) 2024	スペイン、バルセロナ、 Universitat Pompeu Fabra Campus del Poblenou	2024.6.18～21	電気通信大学情報理工 学研究科 機械知能シ ステム学専攻	博士前期 課程2年	稲葉 大樹
3A-13	ICO-26 (26th Congress of the International Commission for Optics)国際会議における口頭発 表、情報収集	南アフリカ・ケープタウ ン・Lord Charles Hotel	2024.10.19～27	電気通信大学情報理 工学研究科基盤理工 学専攻	准教授	浅原 彰文
3A-14	IEEE Sensors 2024における口 頭発表、情報収集	日本・神戸・神戸ポートピ アホテル	2024.10.20～23	慶應義塾大学大学院 理工学研究科 総合 デザイン工学専攻	修士1年	野村 旺雅
3A-15	Pacific Rim Meeting on Electrochemical & Solid - State Science (PRiME 2024)における ポスター発表、情報収集	アメリカ合衆国ハワイ州ホ ノルル	2024.10.5～11	早稲田大学大学院先 進理工学研究科ナノ 理工学専攻	修士2年	佐瀬 弘
3A-16	PRiME2024におけるポスター発表、 情報収集	アメリカ合衆国・ホノルル・コ ンベンションセンター	2024.10.5～12	東京都市大学大学院総 合理工学研究科電気・ 化学専攻	修士課程 1年	野村 裕希
3A-17	PRiME2024 口頭発表	アメリカ、ホノルル	2024.10.7～13	東京農工大学・大学 院・工学府・生命工学 専攻	博士前 期課程2 年	八重樫 悠紀
3A-18	The 17th International Conference on Laser Ablation (COLA2024)	ギリシャCrete Maris Resort (Hersonissos, Crete, Greece)	2024.9.26～10.6	東京農工大学 工学 部・化学物理工学科	准教授	宮地 悟代
3A-19	2024 IEEE International Conference on Image Processing (ICIP 2024)	アラブ首長国連邦 アブダ ビ	2024.10.26～11.1	中央大学大学院 理 工学研究科 精密工 学専攻	修士2年	筑後 光
3A-20	17th International Conference on Nanostructured Materials (NANO 2024) 口頭発表	アブダビ (アラブ首長国連 邦) ・ハリファ科学技術大学	2024.11.2～11.9	中央大学 理工学研究 科 電気電子情報通信 工学専攻	博士前期 課程2年	張 棋
3A-21	2024 MRS Fall Meeting & Exhibit	アメリカ マサチューセッツ州 ボストン	2024.11.27～12.7	東京科学大学 物質理 工学院 材料系	修士2年 生	杉山 茉莉絵
3A-22	(MicroTAS 2024) におけるポ スター発表	カナダ、モントリオール	2024.10.13～18	東京科学大学工学院・ 機械系・機械コース	博士課程 3年	ZHENG Chunqi
3A-23	17th International Conference on Sensing Technology (ICST2024)に おける口頭発表	Macquarie University Sydney, Australia.	2024.12.7～12	創価大学大学院理工学 研究科情報システム工 学専攻	修士2年	中村 優奈

助成 番号	国際会議等の名称	開催場所	日程	所属	職位	氏名
3A-24	17th International Conference on Sensing Technology (ICST2024)における口頭発表	Macquarie University Sydney, Australia.	2024.12.8～13	創価大学大学院理工学研究科情報システム工学専攻	修士2年	KANG DOWON
3A-25	MicroTAS 2024 Conferenceにおけるポスター発表、情報収集	カナダ・モントリオール・Palais des congrès de Montréal	2024.10.13～19	東京大学大学院情報理工学系研究科知能機械情報学専攻	修士課程 2年	川上 晴己
3A-26	2024 IEEE Vehicle Power and Propulsion (IEEE VPPC 2024)における口頭発表、情報収集	USA・Washington DC・Ronald Reagan Building and International Trade Center	2024.10.6～11	東京大学新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻	修士課程 2年	細見 優騎
3A-27	The 2024 Annual Conference of the IEEE Industrial Electronics Society (IECON)における口頭発表・情報収集	アメリカ合衆国、イリノイ州、シカゴ	2024.11.2～7	東京大学大学院新領域創成科学研究科先端エネルギー工学専攻	修士課程 2年	神谷 万人

区分（4）表彰事業に対する助成

年 月 日	2025 年（令和 7 年）3 月 18 日
4-1 事業名	精密工学会高城賞 第 27 回（通算第 35 回）
1. 方向切り替え機能を持つ非接触狭隘部形状計測手法の測定性能評価 【精密工学会誌 90 巻 4 号】 丸野 兼治((株)日立製作所), 針山 達雄(同左), 渡辺 正浩(同左)	
2. 回転軌跡可変主軸の研究 【精密工学会誌 90 巻 8 号】 小幡 真之(コマツ NTC(株)), 森本 喜隆(金沢工業大), 大島 政英(公立諏訪東京理科大), 林 晃生(金沢工業大), 瀬川 開生(同左)	
場 所	贈賞式：精密工学会春季大会 千葉工業大学 津田沼キャンパス 2 号館 3 階大教室
備 考	精密工学会推薦 2024 年 1 月～12 月発行 精密工学会誌及び Precision Engineering 誌掲載論文より

年 月 日	2024 年（令和 6 年）6 月 28 日
4-2 事業名	（財）精密測定技術振興財団品質工学賞 第 32 回 <u>論文賞</u> ※学会誌掲載 Vol. No.
金賞：技術開発におけるデザイン・フォー・シックスシグマ適用の検討 Vol.31,No.2 高倉裕太郎*1箱本健次郎*2城一樹*2衛藤洋仁*1（*1いすゞ自動車(株) 正会員*2いすゞ自動車(株)）	
銀賞：パラメータ成立範囲によるロバスト設計法と耐震設計への適用 Vol.31,No.1 角有司*1中川貴文*2（*1(国研)宇宙航空研究開発機構正会員*2京都大学生存圏研究所）	
銀賞：田口の考え方にみる技術構造の研究 Vol.31,No.4 吉澤正孝（クオリティ・ディープ・スマーツ(責) 正会員）	
銀賞：生体情報に基づく製品の使い心地評価 Vol.31,No.1 植英規*1渡邊紫音*2（*1福島工業高等専門学校正会員*2福島高等専門学校）	
場 所	贈賞式：第 32 回品質工学会 研究発表大会 統計数理研究所（立川）
備 考	品質工学会審査部会 推薦 品質工学会誌「品質工学」Vol.30,31 掲載論文 全 20 編より

年月日	2024 年（令和 6 年）6 月 27 日・28 日
事業名	（財）精密測定技術振興財団品質工学賞 第 32 回 <u>発表賞</u>
金賞：インクリメンタル成形におけるパネル成形精度向上に向けた反り抑制条件の設定（発表 No.23） 小林義洋*1 吉田智行*1 西野真司*1 会場達夫*2 長井圭祐*2 佐田和美*2 （*1 日産自動車(株) 正会員 *2 日産自動車(株)）	
銀賞：損失関数によるバンダーコントロール実現にむけた「善の巡環」に基づく品質保証体系整備の実践（発表 No.1） 畠山 鎮*1 中村高士*1 三反田泰史*2 麦谷直洋*2 保里久義*2 （*1 YKK(株) 正会員 *2 YKK(株)）	
銀賞：MT システムによる失火診断（発表 No.26） 熊谷賢一（ヤマハ発動機(株) 正会員）	
銀賞：T 法(1)の活用による金型仕上げにおける溶接技能のメカニズム解明（発表 No.27） 佐伯千春*1 久保祐貴*1 須賀 実*2 高橋良輔*2 大田敦史*2 （*1 マツダ(株) 正会員 *2 マツダ(株)）	
場 所	贈賞式：第 32 回品質工学会 研究発表大会 統計数理研究所 大会議室
備 考	第 32 回品質工学研究発表大会 2 日間の発表より